

(2025年度) 地域連携推進会議 会議録

事業所名	「ゼノ」やまびこ学園 成人部		
サービス種別	障害者支援施設		
開催日時	2026年3月12日 10:00~11:45		
開催場所	やまびこ学園 大ホール		
出席者	利用者	1名 (やまびこ学園成人部)	
	利用者保護者	1名 (利用者実姉)	
	地域関係者	1名 (千年地区自治会連合会)	
	※福祉に知見を有する方		
	※経営に知見を有する方		
	※行政関係者	2名 (福山市障がい福祉課)	
	事業所職員	原口 真 (施設長)	
菊田将信 (サービス管理責任者)			
森下康生 (生活支援員)			
記録者	原口 真		

<p>(1) 利用者と地域との関係作り</p>	<p>本日出席の利用者代表より、ご挨拶と生活面のこと地域の作業所へ通所していることを説明頂いた。給料をもらっていることや、風邪を引いて休んだ経験がある事などを自ら説明していた。全体的にはコロナ禍等を契機に、行事への参加や施設行事へ招くなどの交流が減っている事を踏まえ、今後は相互に行事などを通して交流する旨を確認した。</p>
<p>(2) 地域の人への施設等や利用者に関する理解の促進</p>	<p>今回、出席頂いた千年地区自治会連合会の方より、数十年前にはこの施設敷地に来られた話を伺った。昨今では、意図的な会合などがなければ、知る機会も限定される状況が課題となっている。本日は、簡単ではあるが、やまびこ学園成人部の利用者像や人数、特徴などを数字や写真などを用いて説明を行った。また、どのような生活空間で暮らしているについては、見学を通して知って頂く機会を設けた。</p>
<p>(3) 施設等やサービスの透明性・質の確保</p>	<p>ご家族代表者より、自分の家族以外の生活空間を見学することが出来、理解が深まったとの言葉を頂いた。また、面会日以外で訪問することで、ご家族の日中活動の様子などを見て頂いた。面会日以外での日常の姿を見て頂けたことはサービス提供状況を紹介するとても良い機会となった。全体的には見学を通して、生活の場から離れた作業場での活動、館内の衛生面を含めた支援環境の整備状況を見て頂いた。</p>
<p>(4) 利用者の権利擁護</p>	<p>権利擁護の状況については、現在取り組んでいる意思決定支援の状況（丁寧な聞き取り、写真などのツールを用いたコミュニケーションなど）を説明するとともに、見学を通じた支援の様子を見て頂いた。また、訪問看護ステーションや強度行動障害者への取り組みとして、第三者の方にスーパービジョンを受けている事等を伝え、常々、第三者の目が入る環境作りを紹介した。</p>
<p>(5) その他</p>	<p>今回、初めての地域連携推進会議を行った。次回に関しては、冒頭でも触れている通り、地域の方からも地域行事への積極的な参加の言葉を頂いた。また、施設内行事への招待もお伝えし、自然な状況の中で地域との連携、交流が増えることに期待して、次年度以降の取り組みとしたい。</p>